

平成 20 年 3 月期 第 4 四半期財務・業績の概況（非連結）

（決算期変更に伴う 15 ヶ月決算のうち、12 ヶ月間の数値であります）

平成 20 年 1 月 22 日

上場会社名 ゴメス・コンサルティング株式会社 上場取引所 大証ヘラクレス
 コード番号 3813 URL <http://www.gomez.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員 CEO (氏名) 西村 徹
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CFO 管理部長 (氏名) 五関 智紀 TEL (03)6229-0581

1. 平成 20 年 3 月期第 4 四半期の業績（平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 12 月 31 日）
 （百万円未満切捨て）

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20 年 3 月期第 4 四半期	634 23.6	207 29.7	210 31.6	123 32.1
18 年 12 月期	512 —	160 —	159 —	93 —

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 4 四半期	8,498 35	8,108 70
18 年 12 月期	14,182 71	13,264 85

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 4 四半期	1,578	1,460	92.5	99,575 45
18 年 12 月期	1,436	1,348	93.8	185,417 51

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期第 4 四半期	123	△500	△11	899
18 年 12 月期	59	△18	463	1,288

2. 平成 20 年 3 月期の業績予想（平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 20 年 3 月 31 日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	813 —	273 —	273 —	160 —	10,965 66

3. その他

- | | | |
|----------------------------|---|------------|
| (1) 四半期財務諸表の作成基準 | : | 中間財務諸表作成基準 |
| (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 | : | 無 |
| (3) 会計監査人の関与 | : | 無 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 当社は期中に決算期を変更し、決算期変更の経過期間となる当事業年度を平成19年1月1日から平成20年3月31日までの1年3ヶ月間としております。このため、「2. 平成20年3月期の業績予想 (平成19年1月1日～平成20年3月31日)」の対前期増減率は記載しておりません。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第4四半期(平成19年1月1日～平成19年12月31日)における当社の売上高は、634百万円(前年同期比23.6%増)となりました。銀行及び証券会社向けのウェブサイト分析業務や企画・設計業務が好調に推移したアドバイザリ(ウェブサイト改善のための分析・アドバイス業務)売上が、277百万円(前年同期比90.6%増)と大きく寄与しました。また、サイト構築コンサルティング(ウェブサイトの制作業務)売上は、銀行向けのウェブサイト制作業務が減少したものの、190百万円(前年同期比20.4%減)となり、アドバイザリ売上に次いで寄与しました。前期より開始した、SEO(Search Engine Optimization、ウェブサイトを検索エンジンで上位表示させるためのアドバイス業務)に係る売上高は、79百万円(前年同期比311.5%増)となり、アドバイザリ売上、サイト構築コンサルティング売上に次ぐ売上規模となりました。サポート売上(ウェブサイトの修正・更新業務)については、銀行向けのウェブサイト修正・更新業務が減少したことが影響し、47百万円(前年同期比34.7%減)となりました。GPN(Gomez Performance Networks、ウェブサイトの表示速度測定業務)売上については、前期からの継続顧客向け業務が順調に推移したことに加え、大口の新規顧客を獲得したことにより、36百万円(前年同期比10.1%増)となりました。

損益の状況については、人員の拡充に伴い人件費が増加しましたが、売上高が好調に推移したことにより、営業利益207百万円(前年同期比29.7%増)、経常利益210百万円(前年同期比31.6%増)、四半期純利益123百万円(前年同期比32.1%増)となりました。

サービス別売上高内訳

	当第4四半期会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)		前事業年度 (自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)		前年同期比 増減率 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ア ド バ イ ザ リ	277	43.7	145	28.4	90.6
サイト構築コンサルティング	190	30.0	238	46.5	△20.4
S E O	79	12.5	19	3.7	311.5
サ ポ ー ト	47	7.4	72	14.1	△34.7
G P N	36	5.7	32	6.4	10.1
そ の 他	4	0.7	4	0.9	△3.8
合 計	634	100.0	512	100.0	23.6

2. 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第4四半期末における流動資産の残高は前事業年度末に比べ147百万円増加し、1,540百万円となりました。好調な営業活動により営業収入が増加したことが要因です。

(固定資産)

当第4四半期末における固定資産の残高は前事業年度末に比べ2百万円減少し、32百万円となりました。固定資産の減価償却による減少が要因です。

(繰延資産)

当第4四半期末における繰延資産の残高は前事業年度末に比べ3百万円減少し、5百万円となりました。繰延資産の償却による減少が要因です。

(流動負債)

当第4四半期末における流動負債の残高は前事業年度末に比べ29百万円増加し、117百万円となりました。当第4四半期純利益に対する未払法人税等の増加が要因です。

(純資産)

当第4四半期末における純資産合計は前事業年度末に比べ112百万円増加し、1,460百万円となりました。当第4四半期純利益の計上による利益剰余金の増加が要因です。

キャッシュ・フローの状況

当第 4 四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前事業年度末に比べ 389 百万円減少し、899 百万円となりました。

当第 4 四半期におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は 123 百万円となりました。これは、税引前第 4 四半期純利益 210 百万円及び利息の受取額 6 百万円による増加と、法人税等の支払 58 百万円による減少を要因とするものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出された資金は 500 百万円となりました。短期の資金運用を目的として債券を購入したためです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出された資金は 11 百万円となりました。新株予約権の行使による資本金等の増加 5 百万円と、中間配当金の支払 17 百万円による減少を要因とするものです。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第 4 四半期の業績は予定通り推移しており、平成 19 年 7 月 19 日に公表しました業績予想の見直しは行っておりません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	当第4四半期会計期間末 (平成19年12月31日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成18年12月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
I 流動資産				
1. 現金及び預金	899,401		1,288,839	
2. 売掛金	128,234		93,469	
3. 有価証券	500,000		—	
4. 前払費用	4,318		3,731	
5. 繰延税金資産	5,297		5,576	
6. その他	3,214		860	
流動資産合計		1,540,465		1,392,478
II 固定資産				
1. 有形固定資産	5,117		5,695	
2. 無形固定資産	842		2,850	
3. 投資その他の資産	26,565		26,628	
固定資産合計		32,526		35,174
III 繰延資産		5,236		8,805
資産合計		1,578,228		1,436,457
(負債の部)				
I 流動負債				
1. 買掛金	16,880		21,935	
2. 未払金	36,639		32,545	
3. 未払法人税等	53,901		26,164	
4. 未払消費税等	8,501		7,107	
5. その他	1,832		605	
流動負債合計		117,754		88,359
負債合計		117,754		88,359
(純資産の部)				
I 株主資本				
1. 資本金		613,667		610,712
2. 資本剰余金				
(1) 資本準備金	458,902		455,947	
資本剰余金合計		458,902		455,947
3. 利益剰余金				
(1) 利益準備金	240		240	
(2) その他利益剰余金				
繰越利益剰余金	387,663		281,198	
利益剰余金合計		387,903		281,438
株主資本合計		1,460,473		1,348,098
純資産合計		1,460,473		1,348,098
負債純資産合計		1,578,228		1,436,457

(2) 四半期損益計算書

区分	当第 4 四半期会計期間 (自 平成19年 1 月 1 日 至 平成19年12月31日)		前事業年度の要約損益計算書 (自 平成18年 1 月 1 日 至 平成18年12月31日)			
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)		
I 売上高		634,052	100.0	512,954	100.0	
II 売上原価		261,154	41.2	144,845	28.2	
売上総利益		372,897	58.8	368,108	71.8	
III 販売費及び一般管理費		164,987	26.0	207,782	40.5	
営業利益		207,910	32.8	160,326	31.3	
IV 営業外収益		9,136	1.5	1,076	0.2	
V 営業外費用		6,770	1.1	1,651	0.4	
経常利益		210,276	33.2	159,751	31.1	
税引前第 4 四半期 (当期) 純利益		210,276	33.2	159,751	31.1	
法人税、住民税及び事業税	85,960			66,046		
法人税等調整額	342	86,302	13.6	△170	65,875	12.8
第 4 四半期 (当期) 純利益		123,973	19.6	93,875	18.3	

(3) 四半期株主資本等変動計算書
 当第4四半期会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成18年12月31日残高 (千円)	610,712	455,947	240	281,198	281,438	1,348,098	1,348,098
第4四半期会計期間中の変動額							
新株の発行	2,955	2,955				5,910	5,910
剰余金の配当				△17,509	△17,509	△17,509	△17,509
第4四半期純利益				123,973	123,973	123,973	123,973
第4四半期会計期間中の変動額合計 (千円)	2,955	2,955	—	106,464	106,464	112,374	112,374
平成19年12月31日残高 (千円)	613,667	458,902	240	387,663	387,903	1,460,473	1,460,473

前事業年度 (自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成17年12月31日残高 (千円)	373,900	219,134	240	189,823	190,063	783,098	783,098
事業年度中の変動額							
新株の発行	236,812	236,812				473,625	473,625
当期純利益				93,875	93,875	93,875	93,875
利益処分による役員賞与				△2,500	△2,500	△2,500	△2,500
事業年度中の変動額合計 (千円)	236,812	236,812	—	91,375	91,375	565,000	565,000
平成18年12月31日残高 (千円)	610,712	455,947	240	281,198	281,438	1,348,098	1,348,098

(4) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	当第4四半期会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日)
区分	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前第4四半期(当期)純利益	210,276	159,751
減価償却費	3,105	3,114
株式交付費償却	3,569	1,628
受取利息及び受取配当金	△8,750	△887
固定資産除却損	1,350	—
売上債権の増減額(増加は△)	△34,764	△14,374
仕入債務の増減額(減少は△)	△5,055	18,439
たな卸資産の増減額(増加は△)	—	1,124
その他流動資産の増減額(増加は△)	△525	△641
その他流動負債の増減額(減少は△)	5,753	6,158
役員賞与の支払額	—	△2,500
小計	174,958	171,811
利息及び配当金の受取額	6,335	887
法人税等の支払額	△58,137	△113,507
営業活動によるキャッシュ・フロー	123,156	59,192
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△995	△5,510
無形固定資産の取得による支出	—	△1,225
有価証券の取得による支出	△500,000	—
保証金の差入による支出	—	△12,260
投資活動によるキャッシュ・フロー	△500,995	△18,996
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	5,910	463,739
配当金の支払額	△17,509	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,599	463,739
IV 現金及び現金同等物の増減額(減少は△)	△389,438	503,935
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,288,839	784,904
VI 現金及び現金同等物の第4四半期末(期末)残高	899,401	1,288,839